

各位

「高齢者講習」用講習車（スズキ ワゴンR）の導入について ～75歳以上の免許更新厳格化に対応～

株式会社遠鉄自動車学校（本社：浜松市東区小池町、社長：鈴木雅之）は、静岡県公安委員会から委託を受けて実施している「高齢者講習」において、受講者ニーズに対応するため、運営する自動車学校2校で講習用車両として、新たに軽自動車のスズキ ワゴンR講習車を導入いたします。

2022年5月に施行された改正道路交通法により高齢運転者対策の強化として実車による運転技能検査が導入されました。すでに浜松市東区丸塚町に開設した「高齢者講習センター」において軽自動車の高齢者講習車（同 ワゴンR講習車4台）が受講者の支持を得ており、今回の導入に至りました。

高齢者講習に受講者が乗りなれた軽自動車を用いることで、より現実に即した高齢者講習を実施し、高齢者運転事故の防止に貢献してまいります。

下記が詳細となります。

記

1. 軽自動車の高齢者講習車導入の概要

以下の2校において各2台、計4台を新たに導入いたします。

導入校：遠鉄袋井自動車学校

所在地：袋井市諸井1238番地

導入日：2022年7月6日（水）より講習使用開始

車両：スズキ ワゴンR講習車 2台

導入校：遠鉄中部自動車学校

所在地：焼津市柳新屋771番地

導入日：2022年7月6日（水）より講習使用開始

車両：スズキ ワゴンR講習車 2台

2. 軽自動車(ワゴンR講習車)導入のポイント

(1) 技能講習での運転不安を払拭

70歳以上の乗用車購入ユーザーの約4割が軽自動車を選択しており※1、普段から軽自動車に慣れ親しんでいる方も安心して受講できます。さらに、ワゴンRは軽自動車の車名別累計販売台数第一位※2を誇っており、多くの方が普段と同様に安心して講習を受けることができます。

(2) 現実に即した効果的な技能講習の実現

軽自動車を用いて講習を行うことにより、講習指導員は、その車両特性をはじめ、現実には多くの高齢ドライバーが抱える運転技能面における課題の把握ができ、その知見をもとにより効果的な技能講習に向け、改善改良を図ることができます。

※1 スズキ株式会社による 2020 年乗用車購入ユーザー調査データに基づく。

※2 1993 年—2021 年 12 月までの販売台数に基づく。スズキ株式会社調べ。

3. 道路交通法改正 (2022 年 5 月 13 日施行) による高齢者講習の制度変更

本年 5 月の道路交通法改正により、75 歳以上で一定の違反歴がある方は、高齢者講習において「運転技能検査」に合格しなければ免許更新ができなくなりました。普段から乗り慣れている軽自動車であれば、安心・リラックスして検査を受検できます※3。

※3 運転技能検査は、高齢者講習・認知機能検査と同様に静岡県公安委員会の委託により当社自動車学校にて実施しています。

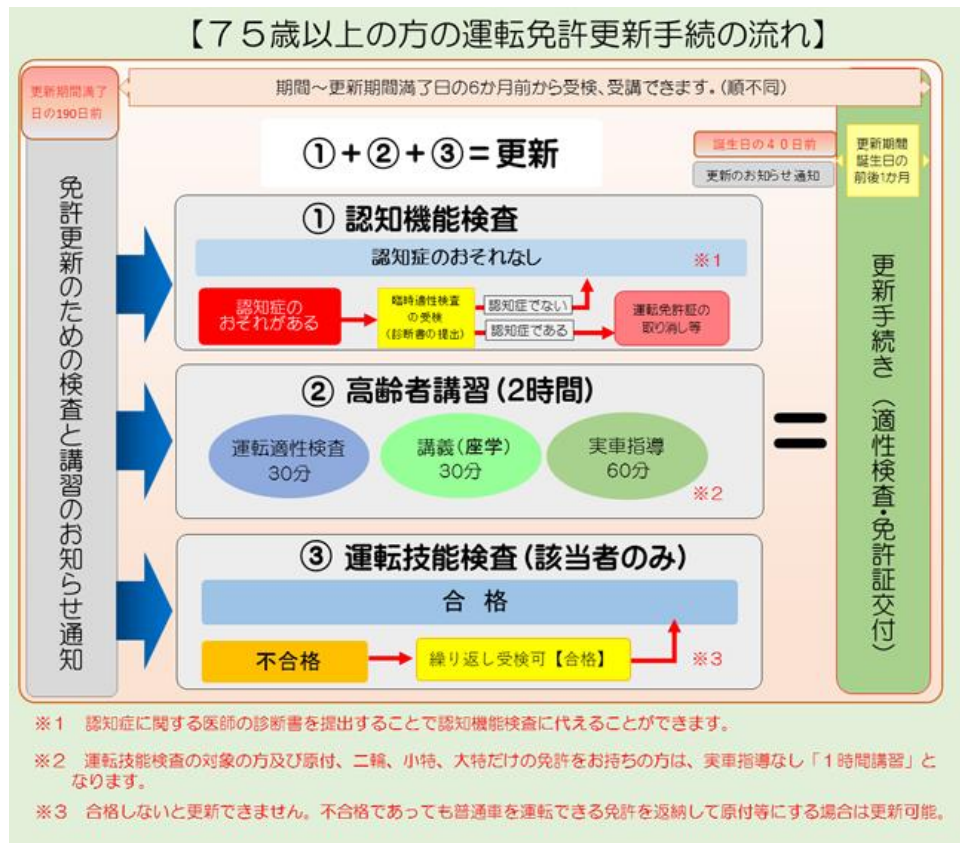
< 高齢者講習とは >

運転免許の更新期間が満了する日における年齢が 70 歳以上になる方が対象の講習。

免許証の更新期間が満了する日の 6 ヶ月前から更新期間満了日まで受講可能。

70 歳～74 歳は、2 時間の高齢者講習 (座学・実車等) を受講すれば免許更新が可能。

75 歳以上は、①認知機能検査、②高齢者講習 (座学・実車等)、③運転技能検査 (該当者のみ) の流れにより免許更新が可能となる。※下図参照



※警視庁ホームページより

4. 高齢者講習の実施状況

2021 年度年間受講者数（実績）： 2,376 名【遠鉄袋井自動車学校】
2,389 名【遠鉄中部自動車学校】
9,386 名【高齢者講習センター（浜松自動車学校）】
23,358 名【当社 6 校計】
128,557 名【静岡県内合計】

【導入した軽自動車（講習車）】



以上

本件に関する問い合わせ先
株式会社遠鉄自動車学校 営業部 大石成善
同 後藤公利